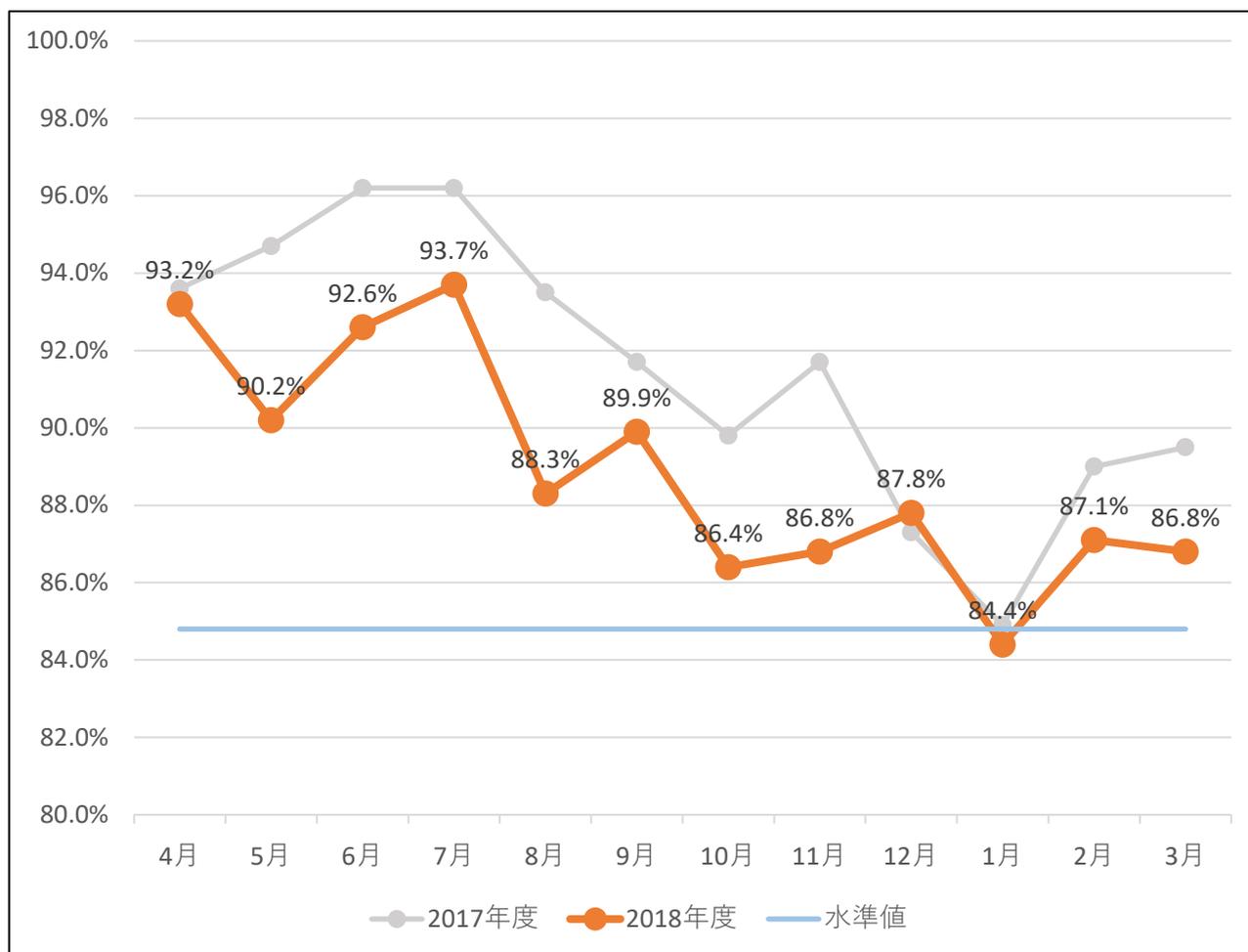


4.救急車・ホットラインの応需率



分子	救急車で来院した患者数
分母	救急車受け入れ要請件数
水準値	84.8% (2017年度QIプロジェクト参加施設の平均値)
説明・考察	<p>[指標の意義] 救急車の受け入れ要請にどの程度対応できたかを表す指標です。病院の救急部門だけでなく、病院全体の救急患者の受け入れ体制が整備されているかが問われます。</p> <p>[考察] 年間を通し、概ね水準値を上回っていました。 下期に低下傾向が認められますが、2017年度も同様な傾向を示しており、2018年度に限った傾向ではないと思われます。</p>